

2022年12月23日

各位

一般社団法人ナレッジキャピタル  
株式会社KMO

79カ国 944 の作品の頂点が決まる！国際学生クリエイティブアワード  
**ISCA2022 1月20日(金)・21日(土)開催**  
「鯖江市役所 JK 課」で話題の若新 雄純(わかしん。)さんも登壇！

一般社団法人ナレッジキャピタル(代表理事:宮原 秀夫)ならびに株式会社 KMO(代表取締役:小田島 秀俊)は、2023年1月20日(金)～1月21日(土)にナレッジシアターにて「ISCA2022 (International Creative Award)」の受賞作品発表・上映・展示会を開催します。



10 回目を迎えた今回は、「国内映像コンテンツ部門」「海外映像コンテンツ部門」「デジタルコンテンツ部門」の 3 部門に、国内から 54校236作品、海外から過去最多となる 78 カ国から 708 作品の応募がありました。これまでの ISCA では、ロックバンド・ヤバイTシャツ屋としても活躍する寿司くん(こやまたくや)など、国内外で活躍するクリエイターが誕生しており、若手の登竜門として認知されています。

開催当日は、各部門の受賞発表と作品の上映・展示を行うとともに、さまざまなクリエイティブなプログラムを実施します。スペシャルゲストには、ゆるいコミュニケーション論が話題となり、メディアにも引っ張りだこの若新 雄純(わかしん。)氏を迎え、創造力とは何か？を語るトークプログラムを開催します。また、大阪のスパイスカレーの代表格であり、自身もデジタルとアート、調理を融合させたオリジナルパフォーマンスを行う SOMA 店主／アーティストの和泉 希洋志氏のカレーLIVEや、現“在”美術家 宇川 直宏氏とのトークセッションなど、ISCAでしか体験できないオリジナルプログラムをお楽しみいただけます。

デジタルコンテンツ部門のノミネート作品 10 点は、開催期間中会場内に常時展示し、制作した学生が訪れる来場者に自身の作品を解説します。また、行政、経済団体、メディア、大手広告代理店、制先会社、大学などが一堂に介し、学生を交えた「100人大交流会」を開催し、交流を促すことで新しい気づきやプロジェクトへのきっかけとなる場を提供します。

ナレッジキャピタルは、ISCA を通じて、次世代を担う若者の斬新な発想や豊かな感性を発掘、育成し、世界で活躍できるスターの誕生を目指します。

以上

＜ISCA2022 受賞作品発表・上映・展示会 開催概要＞

開催日時: 2023年1月20日(金)～21日(土) 10:00-17:00  
場 所: ナレッジシアター / グランフロント大阪 北館 4 階  
U R L: <https://kc-i.jp/activity/award/isca/2022/>

<本件に関するお問い合わせ先>

一般社団法人ナレッジキャピタル 担当: 稗方・財満  
電話 06-6372-6427 / Mail [press@kc-i.jp](mailto:press@kc-i.jp)

※ナレッジキャピタルは、2013年4月に民間企業主体により開業した「グランフロント大阪」の中核施設です。「感性」と「技術」を融合し、「新たな価値」を創出する世界初の「知的創造・交流の場」として、開発事業者の出資により一般社団法人ナレッジキャピタルと株式会社 KMO が共同運営しています。

## ■1. ISCA(International Students Creative Awards)とは

若い才能の発掘と育成、国際交流を目指し、学生を対象とした国際的なクリエイティブアワードです。国内の大学・専門学校を対象として教員単位で作品を募る「国内映像コンテンツ部門」、「デジタルコンテンツ部門」、海外からの作品を募る「海外映像コンテンツ部門」の3部門で構成。厳正な審査により選ばれた作品は、各分野でも高い評価を得ています。

## ■2. 「ISCA2022」受賞作品発表・上映・展示会開催概要

ISCA2022 の受賞作品を発表するとともに、審査員やスーパークリエイターによるトークセッションや感性を刺激する新感覚ライブを開催します。



開催日時: 2023年1月20日(金)~21日(土) 10:00~17:00

会場: ナレッジシアター / グランフロント大阪 北館 4階

入場: 入場料無料・事前申し込み制

主催: 一般社団法人ナレッジキャピタル

後援: 日本映像学会、総務省、経済産業省、文部科学省、独立行政法人都市再生機構、一般社団法人デジタルメディア協会、一般財団法人デジタルコンテンツ協会、大阪府、大阪市、大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会、特定非営利活動法人映像産業振興機構、公益社団法人関西経済連合会、一般社団法人関西経済同友会、大阪商工会議所、公益財団法人関西・大阪 21世紀協会、サイバー関西プロジェクト、Ars Electronica、Centre des arts、Cyberport、Smart City Consortium、台湾デザイン研究院、Asia Culture Institute、韓国コンテンツ振興院日本ビジネスセンター

技術協力: サイバー関西プロジェクト、日本写真印刷コミュニケーションズ株式会社

URL: <https://kc-i.jp/activity/award/isca/2022/>

### [1] プログラム

#### <1月20日(金)>

国内映像コンテンツ部門受賞発表・上映	13:00-15:45
デジタルコンテンツ部門 受賞発表	15:50-17:00

#### <1月21日(土)>

海外映像コンテンツ部門受賞発表・上映	10:00-11:50
<b>EAT&amp;ART プログラム</b> *1	12:00-12:30
<b>カレーLIVE @SpringX</b> *2	12:45-
<b>若新 雄純スペシャルトークプログラム</b> *3	15:45-17:00

#### <両日>

デジタルコンテンツ部門入賞作品展示	10:00-17:00
-------------------	-------------



昨年開催の様子

#### \*1 和泉 希洋志 × 宇川 直宏クリエイティブセッション **EAT&ART プログラム**

いつも行列が絶えない有名スパイスカレー店「SOMA」店主でアーティストでもある和泉 希洋志氏と国内映像コンテンツ部門 審査員長の宇川 直宏氏によるトークセッション。「EXPERIMENTAL SPICES (実験的なスパイス)」をテーマに、食とクリエイティブについて熱く語ります。

- 出演者: 和泉 希洋志 SOMA 店主 / アーティスト
- 宇川 直宏 現“在”美術家 / DOMMUNE 代表



左:和泉 希洋志氏・右:宇川 直宏氏

**\*2 調理で奏でるサウンドパフォーマンスと SOMA のカレーを堪能！ カレーLIVE @SpringX**

和泉氏が自らの体にモジュールセンサーを付け、行列の絶えない SOMA カレーを調理。調理する動作の筋肉の動きから得られる微弱な電波によりサウンド奏でる驚きのパフォーマンス。SOMA カレーのレシピが学べるとともに、パフォーマンスをお楽しみいただける新感覚ライブです。

※海外映像コンテンツ部門受賞発表・上映、EAT&ART プログラムを観覧された方のうち、先着 50 名様にカレーLIVE の参加券を配布します。カレーLIVE は、どなたでも観覧いただけます。

- ・ 出演者：和泉 希洋志 SOMA 店主／アーティスト
- ・ 場 所：SpringX

**\*3 ゆるいコミュニケーション論で話題！ 若新 雄純スペシャルトークプログラム**

全員がニートで取締役の「NEET 株式会社」や 女子高生が自治体改革を担う「鯖江市役所 JK 課」など、実験的なプロジェクトをプロデュースする若新 雄純(わかしん。)氏が事例をもとに「あやしさとまともさの間 ~創造とは何か?~」をテーマに語ります。

- ・ 出演者：若新 雄純 株式会社 NewYouth 代表取締役、  
慶應義塾大学 特任准教授



若新 雄純氏

**[3] 審査員 ※◎は審査員長**

**【国内映像コンテンツ部門】**

- ◎ 宇川 直宏 (現“在”美術家/DOMMUNE 代表)
- 塩田 周三 (株式会社ポリゴン・ピクチュアズ代表取締役)
- ひらの りょう (短編アニメーション作家/漫画家ほか)
- 田崎 友紀子 (株式会社スーパーステーション プロデューサー)
- 高橋 豊典 (一般社団法人ナレッジキャピタル 理事)

**【デジタルコンテンツ部門】**

- ◎ 廣瀬 通孝 (東京大学先端科学技術研究センター サービス VR プロジェクトリーダー)
- 遠藤 諭 (株式会社角川アスキー総合研究所 主席研究員)
- 和田 永 (アーティスト/ミュージシャン)
- 福原 志保 (アーティスト/研究者/開発者)

**【海外映像コンテンツ部門】**

- ◎ シンシア・バス・ルビン (ニューメディアアーティスト/元 SIGGRAPH デジタルアートコミュニティ委員長)
- パット・リー (トイ ジニアス社共同創設者/INTERFERENCE International Ltd. 創設者)
- ゲルフリート・ストッカー (アルスエレクトロニカ共同 CEO/芸術監督)

【ナレッジキャピタル施設概要】

施設名	ナレッジキャピタル	
所在地	〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 北館	
施設案内	The Lab. みんなで世界一研究所 (アクティブラボ・カフェラボ・イベントラボ)	地下1階～3階
	フューチャーライフショールーム	1階～6階
	SpringX	2階
	ナレッジシアター	4階
	ナレッジサロン	7階
	コラボオフィス・コラボオフィスネクス	7階～8階
	カンファレンスルーム	8階・10階
	ナレッジオフィス	9階～13階
	コンベンションセンター	地下1階～地下2階
運営組織 代表者	一般社団法人ナレッジキャピタル 株式会社 KMO	代表理事 宮原 秀夫 代表取締役 小田島 秀俊
事業者 (五十音順)	NTT 都市開発株式会社 株式会社大林組 オリックス不動産株式会社 関電不動産開発株式会社 ジャパンエクセレント投資法人 ジャパンリアルエステイト投資法人 積水ハウス株式会社 株式会社竹中工務店	中央日本土地建物株式会社 東京建物株式会社 日鉄興和不動産株式会社 日本プライムリアルティ投資法人 阪急電鉄株式会社 阪急阪神リート投資法人 三菱地所株式会社 三菱倉庫株式会社